

## **「中編成ワンマン運転の実施について」に関する説明申し入れを提出！**

JR東労組水戸地本は6月に「中編成ワンマン運転の実施について」会社より提案を受けました。「中編成ワンマン運転の実施について」の目的は「生産年齢人口の減少やライフスタイル等の社会環境の急激な変化」「技術革新の進展等に対応しながらお客さまが求める輸送サービスを提供していくため」とされています。水戸地本としても、急激に変化する社会環境に対応していくためには取り巻く情勢を見定め、雇用の確保はもとより、安全の確保を前提に「変革2027」の実現に向けた諸施策に向き合い議論していく必要があると受け止めています。しかし「中編成ワンマン運転の実施について」は水戸支社管内では初めてのことであり、システムの故障時や異常時の対応等、明確になっていない点があります。また、対象となる乗務員の働き方が大きく変化するものであり、納得感のもてる施策とすることが重要であると考え、以下の項目を申し入れました。

1. 中編成ワンマン運転を実施する目的を明らかにすること。
2. 中編成ワンマン運転で、安全の確保とお客さまが求める輸送サービスを提供できる根拠を明らかにすること。
3. 臨時列車等において、車掌が水戸線を乗務する必要性が生じた場合に、どのように対応するのか明らかにすること。
4. 中編成ワンマン運転に伴い、ホーム検知装置や車載ホームモニタシステム等が故障した場合の取扱いを明らかにすること。
5. 踏切事故、人身事故等の異常時の取扱いを明らかにすること。
6. 車椅子対応と遺失物の取扱いを明らかにすること。
7. お客さまから乗り越し等で現金での支払いを求められた場合の取扱いを明らかにすること。
8. お客さま周知の具体的な内容と期間を明らかにすること。
9. 車両改造のスケジュールを具体的に明らかにすること。
10. 訓練関係の内容・スケジュールを具体的に明らかにすること。

**組合員の皆さん！**

**安全の確保と働きがいのある職場を創造しよう！**